

4月の予定

- 5日 みとも子供フォーラム
- 7日 避難訓練式
- 10日 トヨタモビリティ社員研修
- 26日 令和7年度研修生入所式

ご協力ありがとうございます

【3月の寄贈者】（敬称略）

山口弓子 前田光子 和田元一 比護美由紀 飯川裕基
(株)ホットプロシード

【3月の新入会員】（敬称略）

河合昭江

まるごと!西日本

2025年4月号



@OISCA_NTC

Instagram



facebook

発行:(公財)オイスカ西日本研修センター まるごと部

福岡市早良区小笠木 678-1

TEL(092)803-0311 FAX(092)803-0322

E-mail: oiscantc@oisca.org 検索 [オイスカ西日本](#)

日頃の様子を更新中!是非チェックお願いします!

グリーンウェーブ朝倉水源の森づくり参加

今回で12回目となる朝倉水源の森づくりが3月10日に寺内ダム上流にて開催されました。当日は好天に恵まれ、新旧研修生全員と、朝倉東高校より44名、金川小学校より4名、そして朝倉市議会議員、JA、ライオンズクラブその他大勢の方が参加され、林市長も植林に参加頂きました。総勢170名で70本の桜を植えました。研修生及び技能実習生は高校生や小学生、その他の参加者に交じって丁寧に植林を行い、楽しい交流もできました。数年後、綺麗な桜名所になることでしょう。今回で一時中断しますが、植林候補地が整備されたのち再開されるそうです。これからが楽しみです。お疲れ様でした。(廣瀬)



フリースクール玄海生徒宿泊研修

3月24日から28日迄4泊5日の日程でフリースクール玄海生徒の吉田君に宿泊研修をしてもらいました。今回は海外研修に向けての国内研修として、海外の研修生と寝食を共にしながら農業体験を中心に行いました。4月からはフィリピンを訪問してオイスカバゴ研修センターで研修することになります。色々なことにチャレンジして頑張ってください。(満川)



農場の研修風景

3月にはせんぱい研修生が帰国する前に、最後の思い出づくりということでグリーンランドに行ってきました。その時に研修生たちは、いろいろな種類のいわゆる「絶叫マシーン」に乗って楽しんでいました。今年の春の気候はまさにジェットコースターのように、3月下旬まで大雪に見舞われたかと思ったら急に最高気温が20度を超えたり、夏のような気温が続いて桜が急に咲き出したかと思ったら朝の気温がマイナスになったりと、このように極端な気温の差が上下することはなかなか経験したことがなかったと思います。恐らく今年も、異常な気象条件の中で作物を育てていくことになるでしょうけど、なるべく安定した収量が得られるように頑張っていきたいと思います。(豊田)



体験農園だより

センターで体験農園が始まったのは2013年の3月からです。当初は貸農園のスタイルで実施する予定でしたが、ちょうどその頃、早良区役所の方で早良区南部地域の活性化の事業として体験農園の普及を提案していただき、早良区のサポートも頂きながらセンターにおける「体験農園」がスタートしました。今でも思い出すが、最初に募集をかけた内容が、1年間で48,000円という金額を設定したところ、申し込みがあったのがたったの9件でした。これはまずいという事で1年間48,000円のところを半年に区切って24,000円で募集を再度かけたところ、あっという間に20件以上になりました。あれから12年が経過しましたが、この体験農園に現在までに100組以上の参加者に体験をしていただき「楽しい、美味しい」時間を過ごしていただくことが出来ました。これからも更に楽しい「体験農園」にしていきたいです。



まるごと西日本の発送変更のお知らせ

平素よりオイスカ西日本研修センターへのご支援ありがとうございます。お知らせですが、毎月発行しております「まるごと西日本」に関し、令和7年度よりオイスカ誌発行に併せて、隔月での発送とさせていただきます。昨今の郵便料金値上げにより、センターの財政もかなり影響を受けております。ご了承くださいませ。隔月に月刊誌と同時に発送する記事の内容は2ヶ月分となります。盛りだくさんの記事を皆様にご報告できるものと思います。また、西日本研修センターのホームページやSNS等では適時掲載しますのでご覧いただければ幸いです。皆様にはご不便をおかけいたしますが、今後ともよろしく願いいたします。(廣瀬)

令和6年度オイスカ海外研修生 修了式

3月8日(土)、令和6年度の海外研修生研修修了式を行いました。120名以上の方がご列席され、研修生の研修修了をお祝いしてくださいました。また多くのご来賓の方からお祝いと応援のお言葉をいただきました。研修生代表スピーチではインド研修生ディアさんが一年間の思い出と、研修を支えてくださったご支援者の皆様への感謝の言葉、後輩である新しい研修生への応援の言葉、苦楽を共にした仲間である研修生たちへこれからお互いの母国のために頑張るための決意の言葉を述べました。これから様々な困難に立ち向かわなければならぬと思いますが、一年間の努力を思い出して、母国の発展につなげていってほしいと思います。オイスカ会員、ご支援者の皆様、本当にありがとうございました。これから彼らが「ふるさと」をよりよく発展させていきたいと思います。是非、活躍を見に行ってくださいと幸いです。今後とも、ご支援・ご協力のほどよろしく願いいたします。(浦上)



令和7年度オイスカ海外研修生 基礎研修修了式

1月末に入所した研修生たちの2ヶ月の研修が修了し、3月29日に基礎研修修了式が行われました。かなり緊張していましたが、スピーチでは、日本語で自分の趣味や好きなこと、日本でやりたいことを、ほとんどの人が暗記して、堂々と発表することができました。研修生たちからは「この2ヶ月は、はやかった!」という声が多かったです。来日当初は、厳しい寒さで「手が痛い!」とびっくりし、カイロ片手に授業にのぞんでいました。また、日本の食事、マナー、集団生活におけるルールなど、はじめは慣れず大変だったと思います。その頃に、そばにいてくれた先輩研修生にどれだけ救われたでしょう。先輩研修生を送り出してからは、より日本語の勉強に力が入ったと思います。共同生活の中で、お互いの個性を知り、得手不得手も知りました。これからも、助け合って、力を合わせて、本研修に臨んでくれることと思います。ひきつづき、みなさまの温かい応援をよろしくお願いします。(立石考子)



長崎県立大学宿泊研修

修了式間際、3月5日～6日の2日間、毎年交流を行っている長崎県立大学より、栄養学科3年生が3名と引率の先生が研修に来られました。目的は、将来食品加工、給食事業等を目指す学生さんに、オイスカの無農薬、有機栽培の農産物を使って、研修生と一緒に調理し、また、国際交流を行うことでした。その際、センターの研修生は修了予定生と新研修生の総勢25名でお迎えし、一緒に作った料理を頂きその後は懇親パーティーで大盛り上がり！研修生より各国の踊りを一緒に踊り、学生からは気合が入ったよさこいソーランを踊りました。お互いがいい思い出となった2日間でした。(廣瀬)



防犯講習 & 交通安全教室

3月26日に、早良警察署から来ていただいて、防犯講習と交通安全教室を行いました。防犯教室では、外国人である研修生が犯罪に巻き込まれないように、DVDを視聴し、闇バイトや違法薬物の売買など、日本での犯罪について学びました。また、公共の場での騒音はよくないことや、落とし物を見つけたときの対処方法なども教えた頂きました。交通安全教室では、主に自転車のルールを学びました。日本では、自転車は車両扱いであり、左側通行であること、二人乗りは違反であることなどを教えていただきました。自転車1台1台に防犯登録がしてあることに、驚いている研修生も多かったです。講習の後で、センター内に作成した道路で、実際に練習もしました。これで、自転車での外出が可能になったと喜んでいる研修生たちでした。(立石考子)



外国人技能実習生新規配属 [(株)中野建設・(有)秋重建設]

3月6日(木)(株)中野建設にパジャル君・リアン君、(有)秋重建設にフィット君・アリア君、合計4名の技能実習生が新規配属されました。彼らは1月に入国しオイスカ中部日本研修センター(愛知県豊田市)で入国後講習を終えた後、2月に福岡に移動。クレーン玉掛け技能講習の受講を終えて、西日本研修センターのSTAFFと研修生達の応援と共に各実習先に向かいました。20歳前後の実習生達が、来日し、言葉も儘ならず今までとは全く違う環境の中でもどかしさも沢山あると思います。実習スタート前の実習生との会話の中で「不安もありますが、楽しみです。先輩実習生がいるので大丈夫！頑張ります！」との言葉に私自身も力付けられます。実習先の企業様はじめ、引き続き皆様のサポートをよろしくお願いいたします。(浦上)



(株)中野建設様



(有)秋重建設様

三井グリーンランド視察

3月10日(月)熊本県荒尾市にあるグリーンランドの視察体験に行ってきました。今回も西部ガスグループ様から入場券のご協力をいただき、お陰様でいろいろな乗り物や体験をすることが出来ました。今回は、研修生も興奮していたせいか、最初に危険度の高い絶叫マシンに全員で乗ることになり、乗り終えた後に気分が悪くなった研修生も出ましたが、その後ちょっとゆるめの乗り物に乗ったり、お化け屋敷など日本ならではのアトラクションを体験したり、楽しい時間を満喫することが出来ました。特に印象的だったのがお化け屋敷で、フィジーのカロなどは「ギャー、ワー」など館内全体に響き渡る悲鳴をあげて注目を集めていました。その日は1日天気も穏やかで、研修生にとっては日本で最後の、そして最高の思い出を作ることが出来ました。(豊田)



福岡市博物館 & 防災センター視察

基礎研修の締めくくりとして、3月28日に福岡市博物館と防災センターへ視察に行きました。福岡市博物館では、自分たちが住む福岡市の歴史を学ぶことができました。防災センターでは、火事のVR体験、火災時の避難方法、消火器の使い方を学び、火事の怖さ、万が一の際の対処法を学びました。また、震度7の揺れを体験し、地震大国である日本で生活するにあたっての地震に対する心構えを学びました。(立石考子)



ネクスタラッピイ福岡工場 技能実習修了・帰国

3月27日に5年間の技能実習を終えて2名のフィリピン実習生(ジェーンさんとブレンダさん)が帰国いたします。来日したのが2020年1月で入国してすぐにコロナ過のパンデミックとなりオイスカ関西センターでの2カ月の入国後講習期間中もほとんど外出することもできず、久山町にある工場へ配属となってからも実習以外で従業員方たちと交流したり、休日に外へ出かけることも難しい状況が続きました。その中でも福岡工場としては初めての受入れでしたので、お互いに試行錯誤のなかで実習が始められました。ただ、彼女たちの頑張りもありその後2期4名の受入れへと繋がりました。ありがとうございます。帰国後もそれぞれ頑張ってください。(彦坂)



ガールスカウト宿泊研修



3月22日～23日にかけ、福岡県青少年団体連絡協議会所属のガールスカウト福岡県第18団より小学生から高校生迄の団員及びスタッフ21名が来所され1泊2日の宿泊研修をされました。初日は海外の研修生と交流会を通してグループ別にお国の紹介を行ったり、農業体験ではトウモロコシの播種作業をはじめ大根の収穫を海外の研修生と一緒に行いました。参加者の皆さんの中には初めて経験される人も多く貴重な体験を通し、西日本研修センターの研修生活も体験していただきました。ガールスカウトの皆様ご来所いただきありがとうございます。(満川)



2025年 日本語のようす②

2ヶ月の基礎研修も3月29日の基礎研修修了式にて終わりを迎えました。今後は1週間に1回半日の日本語クラスで、勉強を続けていきます。

Aクラス 様々な動詞の活用を勉強して、いろいろなことが話せるようになりました。漢字の勉強では、毎日コツコツ勉強するように話しました。今後は、自学自習の時間が大切になってきます。

Bクラス 読み書きに苦戦している研修生もいますが、お互いに助け合ってがんばっています。会話のペア練習をさせるとまだ少ない語彙ですが、いつまでも日本語で話している様子が微笑ましいです。

まだまだこれから、がんばれ研修生！(立石考子)



日本語ボランティアの先生に書道を教えていただきました。みんな集中して静かなよい時間が過ごせました。

